

## オクラ

—— 発病・加害時期  
 === 発病・加害最盛期

作型・病害虫名	月											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
普通				●	▲	—	—	—	—	—		
				は種	定植			収穫				
疫病					—	—	—	—	—			
うどんこ病					—	—	—	—	—			
アブラムシ					—	—	—	—	—			
ハスモンヨトウ						—	—	—	—			
オオタバコガ							—	—	—			
カメムシ								—	—			

## 疫病

### 留意事項

- 1 梅雨後期など多雨で発生が多い。
- 2 QoI剤 (11) は、耐性菌が出現しやすいので、1作1回程度の使用に努める。

### 防除方法

- 1 連作を避ける。
- 2 定植時、株元を高くして浸冠水を避け、排水に努める。
- 3 わらやポリフィルムでマルチングする。
- 4 肥料切れしないように肥培管理に注意する。
- 5 被害株を早めに抜きとり、ほ場外へ持ち出し処分する。
- 6 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [ユニフォーム粒剤](#) 4 (11) 【9kg/10a 株元散布 前日/3回】

## うどんこ病

### 留意事項

- 1 QoI剤 (11) は、耐性菌が出現しやすいので、1作1回程度の使用に努める。

### 防除方法

- 1 窒素質肥料の多用を避ける。
- 2 高温乾燥時に発病しやすい。また、生育後半に発病しやすい。
- 3 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [アミスター20フロアブル](#) (11) 【2000倍 前日/2回】
  - ・ [モレスタン水和剤](#) M10 【3000倍 前日/3回】
  - ・ [トリフミン水和剤](#) 3 【5000倍 前日/3回】
  - ・ [アフエットフロアブル](#) 7 【2000倍 前日/3回】

注1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用時には登録を確認してください。

注2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。

## アブラムシ類

### 留意事項

- 1 薬剤抵抗性が生じやすいので、同一系統薬剤の連用を避け、ローテーション散布を行う。

### 防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を施用する。
  - ・ [スタークル粒剤](#)、[アルバリン粒剤](#) 4 A  
【9kg/10a 株元散布 生育期（収穫開始14日）/1回】
- 2 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [コルト顆粒水和剤](#) 9 B 【4000倍 前日/3回】
  - ・ [トレボン乳剤](#) 3 A 【1000倍 前日/3回】
  - ・ [ベネビアOD](#) 2 8 【2000倍 3日/3回】
  - ・ [モスピラン顆粒水溶剤](#) 劇 4 A 【4000倍 前日/3回】
  - ・ [ウララDF](#) 2 9 【2000倍 前日/3回】

## ハスモンヨトウ

### 留意事項

- 1 薬剤抵抗性が生じやすいので、同一系統薬剤の連用を避け、ローテーション散布を行う。

### 防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [BT剤](#) 1 1 A（IX野菜類の病害虫防除 3野菜類 参照）
  - ・ [プレオフロアブル](#) UN 【1000倍 前日/2回】
  - ・ [コテツフロアブル](#) 劇 1 3 【2000倍 前日/2回】
  - ・ [カスケード乳剤](#) 1 5 【2000~4000倍 前日/2回】
  - ・ [アディオン乳剤](#) 3 A 【2000倍 前日/3回】
  - ・ [プレバソフフロアブル5](#) 2 8 【2000倍 前日/3回】

## オオタバコガ

### 留意事項

- 1 チョウ目幼虫の加害には、フタトガリコヤガ、ワタノメイガ等があるが、合わせて捕殺を行う。
- 2 薬剤抵抗性が生じやすいので、同一系統薬剤の連用を避け、ローテーション散布を行う。

### 防除方法

- 1 幼虫の捕殺は、被害軽減効果大きい。

注1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用時には登録を確認してください。

注2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。

- 2 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
- ・ **BT剤** 1 1 A (IX野菜類の病虫害防除 3野菜類 参照)
  - ・ **アフーム乳剤** 6 【2000倍 前日／2回】
  - ・ **コテツフロアブル** 劇 1 3 【2000倍 前日／2回】
  - ・ **プレオフロアブル** UN 【1000倍 前日／2回】
  - ・ **プレバソソフロアブル5** 2 8 【2000倍 前日／3回】

## カメムシ類

### 防除方法

- 1 周辺の雑草から飛来し加害する種もあるので、生育初期から除草を行う。
- 2 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ **トレボン乳剤** 3 A 【1000倍 前日／3回】
  - ・ **アディオソ乳剤** 3 A 【2000倍 前日／3回】

注1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用時には登録を確認してください。

注2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。